

## 1－4．平成19年度 事業計画

本協会は昨年創立30年目の節目を迎え、次なる節目の創立40周年、50周年に向けてさらに新しい気持ちで活動していきたいと考えております。そのために

会員各社のさらなる結束を固めつつ、業界団体と致しましても、より一層の分析技術の向上、精度管理、信頼性の確保に努力致したいと考えます。また、このような背景から、本年度は次のような事業を行い、会員各社の発展に寄与致したいと思っております。

### 1．研修会・講演会等の実施

技術の習得や、知識の向上を図るため、研修見学会、講演会等を実施する。

### 2．技術事例発表会、新任者教育、会員交流会の実施

技術委員会の下に、計量管理、クロスチェック等のワーキンググループ 活動を行い、その研究成果を発表するとともに、会員による測定分析に ついての技術事例発表会を実施する。また、新任者教育、会員交流会、勉強会を適宜開催する。

### 3．共同実験とパネルディスカッションの実施

会員相互の技術レベルの向上を図るため、共通試料を用いたクロスチェック (共同実験) を行い、その結果を基に、パネルディスカッションを実施する。

### 4．情報の収集と提供

官公庁、日環協、首都圏環協連等から関連情報の収集に努め、研修会、会誌 等を通じて会員に提供する。また、会員への情報提供、協会活動のPR、会員相互の情報交換のためにホームページを活用する。

### 5．協力関係

千葉県計量協会、日環協関東支部、首都圏環協連等の関連団体の各事業に参画し、技術情報等を収集して会員各社へ提供する。

### 6．親睦関係

会員相互の親睦を深めるため、ソフトボール大会等の催しを行う。